

おうちエコで『リサイクルアート』にチャレンジしよう！

リサイクルイン文京

地球温暖化対策を私たち生活者の目線から考えるとき、資源循環・自然との共生等が挙げられます。日々の生活の中で、3R（リデュース）（リユース）（リサイクル）の推進、実践は身近なものとなっています。エコロジーを生活の中で実践していくためには、「一人ひとりがまず出来ることを、はじめの一歩として行動すること」、そして「持続していくこと」が重要と考えます。日本には、すぐれた文化・技術が多く、先人の知恵・技を学び、現代の生活に活かし次世代に何が残せるのか！美しい地球を守るために何ができるのかを、考えてみたいと思います。

ごみ減量のために！ 2R優先の生活

出典：区報文京「文京区一般廃棄物処理基本計画」特集号（平成28年）より作成

私たちができること！ 2R&リサイクル

Reduce^{リデュース}（発生抑制）

- *余分なものは買わないようにする
- *買い物はマイバッグ持参
- *外食にはマイ箸持参
- *食事は残さず食べる
- *使い捨て容器は使わない、マイボトル持参 ...等

Reuse^{リユース}（再使用）

- *ひとつのものを永く使う
- *修理して使う
- *つめ替えの商品を使う
- *旬のものを使用し、すべて使い切る工夫・保存食も作る
- *フリーマーケット利用や、知人にゆずる ...等

Recycle^{リサイクル}（再資源化）

- *資源として活かせるモノを分別する
- *再生品を利用する
- *びん・缶・牛乳パック・雑紙等はごみと分けて資源回収へ
- *生ごみは堆肥として再利用 ...等

自然との共生

私たちが住む文京区には、公園や川があり緑にも恵まれています。道路わきに植えられた木に「どんぐり」を見つけたり、「松ぼっくり」を拾ったりします。そんな傍らにペットボトルや、レジ袋が風に飛ばされています。プラスチックごみが「マイクロプラスチック」になって海にたまっていくことも問題になっています。「風に飛ばされ川から海に運ばれ、海ごみにならないように」、私たち一人ひとりが日々の暮らしの中でできることを考え、工夫し、小さな一歩から行動してみませんか。

おうちエコで『リサイクルアート』にチャレンジしよう！

作品募集

申し込み方法

あなたの作品を写真に撮り、下記のメールアドレスに送信してください。テーマ・年齢・お名前（ニックネーム可）もお知らせください。→→ sustain.m_2w@docomo.ne.jp

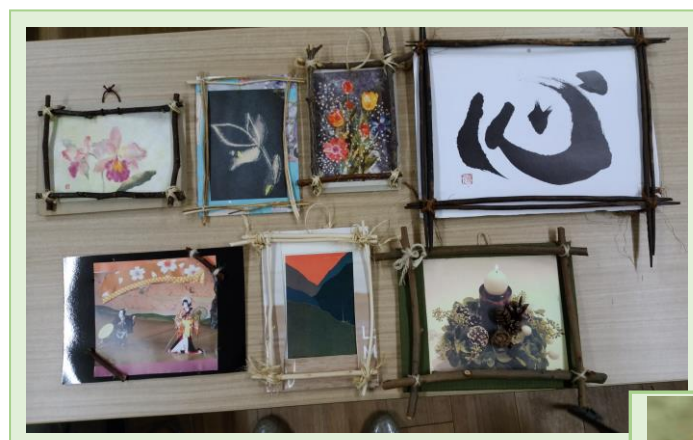
(注)●を@に変換しご使用ください。セキュリティの都合上、ご不便をおかけいたします。また、画像の容量が大きい場合は、メールが届かないことがあります。

*発表会（希望者のみ）予定：11月5日（金）・6日（土）の文京エコ・リサイクルフェア会場にて、写真を掲示いたします。*締め切り：9月30日（木）

*（発表会は、状況により変更する場合があります。予めご了承ください。）

作品参考例

散歩の途中で見つけたドングリや小枝、そして家の中でねむっていた空き箱やカレンダー・紙袋…等、ひらめきで、あなたの作品によみがえる！



【割ばしや小枝が
思い出アートに変身】



【包装紙の折紙で、
バラのリース】



【リースの裏側】



【箱・紙袋・包装紙から、マイ Box・リモコン入れ】



【箱の特徴を活かして、貝殻やドングリ・ボタン等の活用】

